

東日本大震災災害復旧工事 施工事例

工事概要

東日本大震災で被害を受けた橋梁の復旧工事にリバコン工法が採用されました。

- | | | | |
|--------|--------------------------------|--------|--------------|
| ● 工事名称 | 一般県道吉里吉里釜石線 大槌大橋地区
橋梁災害復旧工事 | ● 特約店 | 株式会社 栄組 |
| ● 工事場所 | 岩手県上閉伊郡大槌町 | ● 施工目的 | 表面改質による劣化抑制 |
| ● 発注者 | 岩手県沿岸広域振興局 | ● 施工時期 | 平成24年7月 |
| ● 設計者 | 株式会社 S設計事務所 | ● 施工面積 | 2,798㎡ |
| ● 元請業者 | 株式会社 栄組 | ● 施工箇所 | 主桁・横桁・床版・地覆 |
| | | ● 施工方法 | リバコン塗布工法(標準) |

周辺状況 (震災から約1年後)



大槌大橋 現況



津波により被災した橋梁

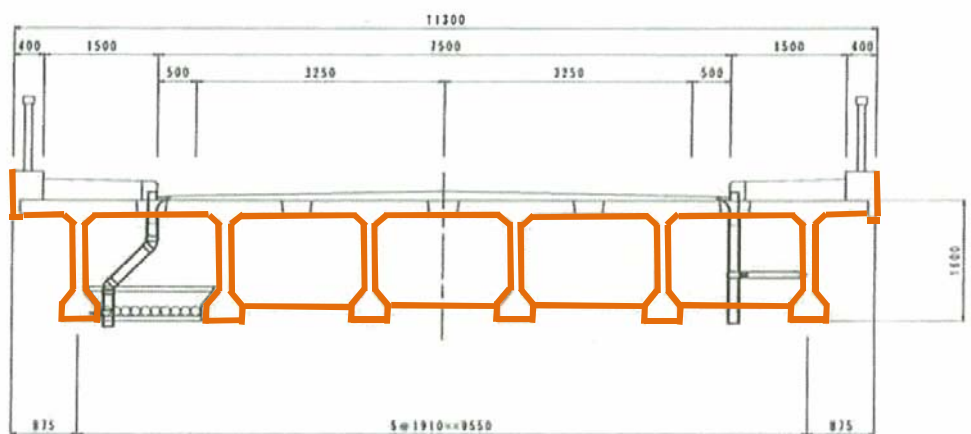


大槌町役場

施工前

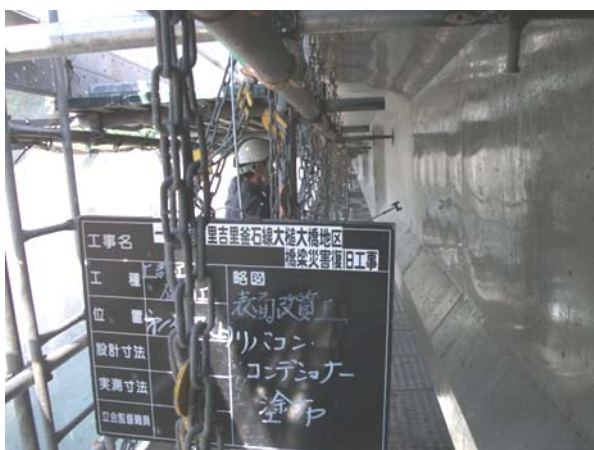


上部工表面改質工断面図



部分 主桁・横桁・床版・地覆に塗布

施工状況



①リバコン・コンディショナー塗布工



②リバコン・リキッド塗布工



③リバコン・エイド塗布工

下地処理は、火災による煤等を落とすため高圧水による洗浄を行い、その後リバコンを塗布しました。